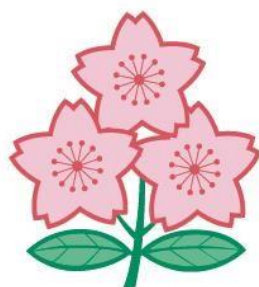


「リポビタン D チャレンジカップ 2024」
日本代表 vs オールブラックス（ニュージーランド代表）
10月26日（土）@日産スタジアム（神奈川）

取材要項



—本大会の取材に関するお問い合わせ先—

公益財団法人 日本ラグビーフットボール協会 広報室
Mail: media@rugby-japan.or.jp Tel:03-3401-3323

本大会の開催にあたり、下記の要項にて取材申請をお受けします。本要項と別紙の取材申請規約を併せてお読みいただき、内容をご承諾の上でご申請ください。

- ※ 本大会の取材は、スポーツ報道のみを対象としております。取材成果物のスポーツ報道以外の目的への利用は、原則として認められません。スポーツ報道以外の目的で取材を希望される方は、必ず事前に日本ラグビーフットボール協会 広報室（以下、JRFU 広報）まで、お問い合わせください。本大会の取材成果物が許可なくスポーツ報道以外の目的で利用されたことが確認された場合は、当該利用者及び当該利用を許可した事業者について、今後、JRFU が主催する大会や試合への入場をお断りさせていただきます。予めご了承ください。
- ※ 取材申請に際し、以下に示す「取材申請をお受けするカテゴリ」の対象メディアであっても、申請状況によっては取材人数を調整させていただく場合や、審査の結果申請を受理いたしかねる場合があることを、予めご了承ください。審査に際しては、本大会の結果や内容を皆様に広くお知りいただくために、東京運動記者クラブ／東京写真記者協会加盟の全国紙・スポーツ紙・通信社、及びスポーツニュース協会加盟社を優先させていただきます。
- ※ 本大会の取材は報道機関やスポーツ協会加盟社、専門誌、雑誌などの媒体からの申請のみお受けします。
フリーランスのライター・フォトグラファーの方は必ず契約媒体からご申請ください。
- ※ 運動記者クラブ、写真記者協会、スポーツニュース協会加盟社以外の会社・媒体は取材成果が掲載されました雑誌・新聞等を必ず JRFU 広報までお送りください。本大会での取材成果の露出が確認できない場合、今後、JRFU が主催する大会や試合の取材をお断りする場合があります。また、以前の大会での取材成果の露出が確認できていない場合には、本大会の取材をお断りさせていただきます。
- ※ 本要項および事前配布の諸注意事項に著しく逸脱した場合や、大会主催者（主催者から委託された運営担当者や警備担当者を含む）の指示に従っていただけない場合は、ご取材をお断りする場合があります。
- ※ 取材を承認された媒体でも、事前のキャンセルの連絡なしに会場に来場しない“NO SHOW”が繰り返された場合は、次回以降の取材申請をお断りする可能性がございます。ご来場いただけない場合は大変お手数ですが、必ず JRFU 広報までご連絡をいただきますよう、ご協力をお願いいたします。

(1) 会場取材の申請について

- ① 会場での取材を希望されるメディアの方は、専用取材申請フォームより JRFU 広報まで申請期限内にご申請ください。
申請期限以降の申請及び大会当日の会場での取材申請は一切お受けできません。取材申請フォームや申請期限については、取材申請に関するリリースをご確認ください。
- ② 取材申請に記載漏れがあった際は、その申請はお受けできません。また、取材申請をいただいた時点で、本取材要項及び、別途ご案内しております「取材申請規約」「ノンライツ局の映像使用規定」についてご同意・ご承諾いただいたことといたします。

- ③ 記者として申請され受理された方は、会場内での動画・静止画像撮影は一切できません。また、フォトグラファーとして申請され受理された方は、スタンド内の記者席をご使用になれません。
- ④ 複数の媒体（新聞・雑誌などの紙媒体、テレビ・ラジオなどの電波媒体、インターネット媒体）に露出する場合も、1社の取材申請可能人数の総数は、その社の代表的な媒体の категорияに認められた数を上限とします。詳細は以下の「(2)取材申請をお受けするカテゴリー」をご確認ください。
- ⑤ 本大会の取材期間中に取材を許可されたメディアとして得られた成果である全ての情報（試合結果、スタッツ、選手コメント、静止画像など）は取材申請元の媒体のみに使用できます。取材申請元の媒体以外に使用する場合は、必ず事前にJRFU 広報までご連絡ください。

(2) 取材申請をお受けするカテゴリーについて

① 運動記者クラブ（運動記者クラブ加盟の通信社・新聞社）

→ 1社につき記者3名まで

※ 複数の地域で本社（支社）・系列社がある場合は、取材者の人数調整を行ってください。

② 写真記者協会（フォトグラファー）

→ 1社につきフォトグラファー3名まで

※ 複数の地域で本社（支社）・系列社がある場合は、取材者の人数調整を行ってください。

③ テレビ局スポーツニュース取材（ラグビー専門番組含む）

→ 1社につき記者やディレクターを含め8名まで、カメラ2台まで（デジタルカメラ含む）

※ 複数の地域で本社（支社）・系列社がある場合は、取材者の人数調整を行ってください。

※ テレビのスポーツニュース取材は、原則としてスポーツニュース協会加盟のテレビ局優先とさせていただきます。

系列社がある場合は、系列社とカメラ台数等の調整を行ってください。カメラマン・音声・アシスタントの名前が申請時に確定できない場合は「カメラ No.1」「アシスタント No.2」等、担当をご記入ください。

※ 試合中（ハーフタイム含む）のアナウンス、レポート、インタビュー等の行為はお断りいたします。

※ 国内ノンライツ局の取材映像の使用規定に関しましては、別途ご案内しております、「ノンライツ局の映像使用規定」をご確認ください。

④ 日本外国特派員協会およびフォーリンプレスセンター

→ AP、AFP、REUTERS は1社につき記者・フォトグラファー各3名まで

→ その他の媒体は1社につき記者・フォトグラファー各2名まで

※ テレビ・ラジオ局による申請は、原則としてペン取材のみ、お受けいたします。

- ⑤ 在日特派員（④以外の方）、および海外雑誌の契約記者・フォトグラファー
→ 1社につき2名まで
- ⑥ ラグビー専門誌（ラグビーマガジン）
→ 記者3名まで・フォトグラファー3名まで
- ⑦ 日本雑誌協会加盟社
→ 原則1誌につき記者2名・フォトグラファー2名まで
※ 定期発行している雑誌以外の増刊・特別号・写真集や、試合取材と異なった内容のご取材の場合は、事前に企画書をJRFU広報へご提出ください。
- ⑧ ラジオ局
→ ラジオ局のスポーツ報道番組は1社につき記者2名・フォトグラファー1名まで
※ 携帯電話などの通信機器での試合中のレポート、会場内の音声や実況・コメントを録音しての番組での使用はお断りいたします。
- ⑨ 代表選手所属クラブオフィシャル媒体
→ 1クラブにつき記者1名、フォトグラファー1名まで
※ 本大会に向けて選出された日本代表選手の所属クラブ（選手が在籍する学校、企業を含む）のオフィシャル媒体が対象です。1クラブ1媒体のみ申請できます。クラブと学校／企業でそれぞれオフィシャル媒体がある場合は、両者間で調整の上申請をお願いいたします。
- ⑩ インターネット媒体など、その他の媒体
→ 1媒体につき記者1名、スチール1名まで
※ JRFU広報が事前に認めた媒体を除き、インターネットメディアによる映像（動画）取材の申請は原則受け付けておりません。また、インターネットで映像（動画）を配信することもお断りしております。

《インターネット媒体について》

- A) 本大会の取材期間中（ADカード受理から返却までの間）に取材を許可されたメディアとして得られた成果であるすべての情報（試合結果、スタッツ、選手コメント、静止画像等）は利用者が無料で自由に閲覧できる形で掲載することとし、有料コンテンツや会員登録が必要となるコンテンツとしての掲載はできません（JRFU広報が事前に認めた媒体を除く）
- B) 新聞社などの報道機関やテレビ局など上記の「取材申請をお受けするカテゴリー」に定められた媒体は、新聞や定期刊行物、ニュース番組など「主たる媒体」を補完するために自社で開設したウェブサイトへの情報掲載を目的とした取材を行うことができます。インターネット媒体向け取材のために規定人数を超えて申請することはできません。

C) インターネット単体で情報発信をしているメディアは、原則として株式会社など法人格を持つ団体が運営し、独自ドメインを取得しているウェブサイトのみ取材申請を受け付けます。

(3) 試合前日（キャプテンズラン）、試合当日の諸注意事項について

試合会場の諸室や取材規定等を記載した取材諸注意を、取材申請が承認された方に事前にメールにて送付いたします。取材諸注意の内容を充分にご確認いただいた上で、ご来場いただけますようお願い申し上げます。

(4) 会場までの交通手段について

① 報道関係者用駐車場

→ 駐車証を希望される場合は申請フォームからご申請ください。

駐車証をご申請された方の中からフォトグラファー・ENG クルーを優先に割り振らせていただき、当選者に駐車証原本を郵送にて発送いたします。駐車証原本を受け取られた方は試合前日、および当日に会場までご持参ください。

申請者多数の場合は、調整の結果、駐車証をお渡しできない場合がございます。

なお、原則として駐車証原本を紛失されたり、お忘れになった場合、駐車証の再発行は対応しておりません。また、駐車証原本の発送は国内の住所に限らせていただきます。予めご了承ください。

② シャトルバス

→ 本大会では報道関係者専用シャトルバスの運行はございません。

(5) 取材申請受理および AD の受け渡しについて

取材申請の承認・却下は、申請締め切り後に JRFU 広報から通知いたします。制限人数を超過したり、申請内容要確認と判断された申請に対しては、JRFU 広報から確認のご連絡を差し上げる可能性がございます。取材申請が承認された方は、**取材日に必ず取材申請完了メール（自動送信）と、取材者の本人確認ができる身分証明書をお持ちの上**、会場のメディア受付までお越しください。取材者の種別に応じて AD カードやビブスをお渡しいたします。なお、申請期限後に取材者の変更が生じた場合は、JRFU 広報までご連絡ください。申請済みの人数範囲内での取材者変更は可能です。

(6) 取材形式について

前日練習後や試合後の両チームの記者会見・取材対応は試合会場での対面形式にて実施いたします。

なお、ミックスゾーンの参加対象種別はペン記者・各局 TV 記者・クルーとなり、スチールカメラマンはご入場いただけません。

以上